

右／玄関を入ると、珪藻土の塗り壁がアーチ状に抜け、LDKとオープンにつながっている。正面奥の引き戸なども同じ色で統一 左上／庭に面してデッキのある外観。セメント板「SOLIDO」とレッドシダーを組み合わせている 左下右／キッチン手前の垂れ壁もアーチに 左下左／玄関周りは、家の出入りが見えない設計



外に開いてつながる 「平屋生活」の家

ワンフロアの暮らしや

平屋への憧れから選んだ形。

平屋専門店「平屋生活」だからこそその提案と設計が随所に光る。

ディテールホーム／坂井建設株式会社

「いつかは」と思っていた家づくりに踏み切った時、K夫妻の中には、平屋が浮かんだ。一人で住むのになんどうといいスケール感、将来的には階段の上り下りなくワンフロアで暮らすことなどが理由だった。試しにネットで検索してみると、ディテールホームの平屋専門ブランド「平屋生活」がヒット。そこで夫妻は、当時公開されていた三条の平屋のモデルハウスを見に行くことにした。「センスのいい家」というのが第一印象だったとKさんは振り返る。特に落ち着いた色使いが気に入ったという。既に、住宅展示場へも足を運んでいた二人だが、このモデルハウスを見た時点では、「他社は見なくていいかな」とまで思ったという。気持ちが固まったのは長岡のモデルハウスを見た時。
「二人が要望したのは、広いリビングと庭。二人暮らしということもない『普段使わない部屋はいらない』と割り切った。もう一つ、リクエストとして加えられたのは「家っぽくなくていい」ということ。話を進める中で、「将来、お店に」という密かな思いがあることを知ったディテールホームは、二人の暮らしと夢をプランに織り込んだ。

LDK グレーを基調にした 庭へと大きく開く

庭に面して開いた平屋。外と内をつなげるデッキには屋根と奥行きがあり、リビングの一部のよう。外に向かって大きく開き、レッドンでまとめたシックな佇まいは、道行く人を振り返らせる。

玄関を入ると、ニュアンスのある空色の壁が目を引く。LDKへの入り口はアーチ状になり、そのアーチはリビングの天井にも施されている。緩やかな曲線グレーを基調にブルー系を効かせた配色。これらは、旅行が好きなK夫妻が、旅先のイメージを取り入れたい、と要望し、実現された。「具体的には、西洋と東洋が混ざり合っているシンガポールのイメージ。撮ってきた写真などを見せながら、色味やデザインを伝えました」。質感も再現できたらと、塗り壁を考えていた。これを聞いたディテールホームでは、壁は調湿などの機能も備えた珪藻土に色を付けて塗ることを提案。さらにスライドドアなどの建具も同じ色に統一した。「入り口のアドレやドアの上のアイアンのレ

ールも提案いただきました。飽きのこないデザインにしたい」という思いから選んだ床のミャンマーチークとも、よく合っていると思います」。平屋というと、単純になりがちな間取りも、K邸では玄関ホールの箱を斜めに配したり、奥の納戸も斜めに切つて、デッキに広がりを持たせたり、アレンジが効いているのも特徴だ。「専門店を持っているからこそ、幅広い提案ができる」とディテールホームは言う。4年前に「平屋生活」を立ち上げ、専門分野の経験を重ねることで、間取りのバリエーションが広がった。それを注文住宅の手法で、同社の持ち味である「デザインと経験性能を組み合わせ、ゼロから形にしていく」。担当者は「平屋は広い敷地ありきと思っている方が多いですが、限られた広さでもできます」と可能性を示した。

「いろいろお願いしましたが、できないと言わされたことがなかった。何でも叶えてもらいました」とK夫妻。春になつたら、初めて持つた庭にグランドカバーブランツを植えたり、リゾートホテルのように石を敷きたい、という。平屋を叶えた後にさらなる夢が広がっている。

グレーと木の空間に、キッチンのタイルや玄関の明るいブルーがアクセントになっている。キッチンカウンターは造作。木のカウンターにステンレスの板を乗せ、家具のようなデザインに



左上／リビングの奥にある寝室。庭に面し、ウッドデッキにもつながっている 左下左／ランドリースペースには奥にウォークインクローゼットがあり日常着をすぐに仕舞えるようになっている
左下右／マリメッコのクロスを貼ったトイレ 右／玄関ホールからデッキとLDKを見る。LDKの大きな窓は、断熱性能を考えてトリプルサッシを採用

敷地面積／675.25m²(204.26坪)
延床面積／78.98m²(23.89坪)
1階面積／78.98m²(23.89坪)
工法／金物工法
基礎／ベタ基礎
断熱材／高性能グラスウール
屋根材／ガルバリウム鋼板
外装材／SOLIDO、レッドシダー
ガルバリウム鋼板

内装材／珪藻土、クロス
床材／ミャンマーチーク、アカシア
開口部／YKK AP APW430、APW511
キッチン／パナソニック
バスルーム／パナソニック
その他／造作家具
竣工年月／2020年12月
家族構成／夫婦



ディテールホーム／坂井建設株式会社

〒950-0986 新潟市中央区神道寺南2-4-6 Tel 025-288-5535 Fax 025-288-5536 フリーダイヤル 0120-773-121

詳しい企業情報は「ビルダーズモア」をご覧ください。



資料請求番号
100
QUO
SMILE

資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード
500円分をプレゼント。※詳細は283ページをご覧
ください。スマートフォンからでも資料請求できます。



手前からキッチン、ダイニング、リビングがひとつになりましたLDK。リビングスペースの球形のペンダントライトは、モデルハウスを見て同じものを採用



左／リビングの奥にある洗面コーナー。ホテルのような雰囲気に仕立てている 右／キッチンにある収納棚も造作。壁にはブルー系のタイルを貼っている